

法務マネジャーが知っておくべき M&A 契約の実務

～デュー・ディリジェンスで発見されたリスクへの対処方法を中心に～

法務マネジャーのための「最新法務実務マスター・コース」〔第2回開催分（全7回）〕

- 日 時 ● 2017年4月4日（火）14:00～17:00
- 会 場 ● 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
- 講 師 ● 工藤 竜之進氏 TMI 総合法律事務所 弁護士

2008年弁護士登録、TMI 総合法律事務所勤務。弁護士登録後、株式譲渡、アライアンス、ベンチャー投資等を含む多数のM&A案件や、IPO支援、事業承継等に関する法的アドバイスに従事。また、大手企業の法務部門への出向経験を有する。

●プログラム●

■講義／法務マネジャーが知っておくべき M&A 契約の実務<14:00—15:30>

M&A 契約の交渉時には、デュー・ディリジェンスで発見されたリスクへの対処方法をどのように盛り込むかが重要なポイントとなります。デュー・ディリジェンスでリスクが指摘されていたにもかかわらず、M&A 契約において適切な対処方法が規定されていないと、当該リスクが顕在化した場合に適切な損害の回復やEXIT等を行うことができず、会社に思わぬ損害が生じてしまうおそれがあります。そこで、今回は、M&A 契約においてリスクへの対処方法を規定する実務的な手法や交渉ポイントについて、最新の実務を踏まえ、具体例を用いて分かり易く解説します。

1. M&A 契約におけるリスクへの対処方法の分類
2. デュー・ディリジェンスで発見されるリスクの分類
3. 各対処方法(前提条件・表明保証・誓約事項等)の意義・機能
4. M&A の類型(株式譲渡、統合、出資等)による対処方法の違い
5. 対処方法の具体例(具体的なケースを用いて)
6. M&A 契約の交渉のポイント

■講義をベースとしたディスカッション <15:45—17:00>

～自由討議・意見交換の中から課題解決のノウハウ、ヒントを探り実践に繋げていただきます～

●参加要領●

●受講料：1名（資料代含む）

正会員	31,320円	一般	34,560円
-----	---------	----	---------

[本体価格 29,000円 本体価格 32,000円]

* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認いただけます。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。

折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

※お申込後のキャンセルは原則としてお受けしかねますので、お申込者をご出席頂けない際は、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

●申込先（社） 企業研究会

担当)居代 E-mail:ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516/FAX 03-5215-0951～2

160321	2017 4/4 最新法務実務マスター・コース		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

※裏面もご覧ください